

平成27年6月15日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

経済文教常任委員会委員長 目黒仁也

### 経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告いたします。

#### 記

#### 1. 調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R只見線の早期全線復旧に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 J R只見線の早期全線復旧に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 4月15日、5月11～12日、5月25日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、小沼信孝副委員長、山岸フミ子委員  
藤田力委員、佐藤孝義委員、中野大徳委員

#### 3. 調査結果及び意見

- (1) J R只見線の早期全線復旧に関する調査

J R只見線の早期全線復旧は、今まさに始まった地方創生戦略で、当地域に都市部から人の流れを作る手段としての重要な公共インフラであるとともに、今後この復旧が、全国他の赤字ローカル線の存続にも影響を及ぼしかねない重要な課題である。その中で、国に鉄道軌道法の改正をいち早くお願いするため、新潟県魚沼市を含む只見線沿線7首長、議長連名の要望書をもって「赤字ローカル線の災害復旧等を支援する議員連盟」入会議員への要望活動などを精力的に実施してきたところである。

今後は、更に切れ目ない要望活動を継続しながら、流域の住民主体の運動に盛り上がるよう努力することと併せて、今後国の動きを注視しながら、町当局との連携した行動をとっていく必要があることから、継続して調査することとした。

以上